

立体設計ソフトの米社認定技術者

日本人初の資格取得

北上市相去町のいわてデジタルエンジニア育成センター(黒瀬左千夫センター長)の小原照記副センター長(33)は、コンピュータで立体の設計を行うソフト「Fusion 360」を提供するオートデスク社(米国)の認定技術者資格を日本人で初めて取得した。需要の多い専門知識を身に付けたことが国際的に証明された。同センターでの指導に資格を生かし、本県中小企業の設計技術向上に役立てる。

北上・DEセンターの小原さん

小原副センター長は同センターで、3次元コンピュータ利用設計システム(既存の3次元CADのソフト)の同ソフトを使った講義を本年度から行っている。指導に役立てるため昨年11月に、ソフトを使って解答する同資格の実技試験に臨み、1月に「日本

は月額数千円程度の使用料

国際的に知識証明



「スキルを生かし、良い人材を育てたい」と語る小原照記副センター長

「県内企業に広めたい」

小原副センター長は「世界的に普及しているソフトを県内企業や若い世代に広めたい。地元にながらも首都圏に負けない結果を出せることを証明できた」と喜ぶ。

で活用できる。2015年秋に日本語版が使用開始されて以来、製造業や建築、デザインなど幅広い分野で利用が急拡大している。

国内の資格試験は昨年11月から開始。資格取得により、専門知識を十分に身に付けソフトを的確に活用できると認められ、信頼性の向上に役立つ。

同センターの「Fusion 360」を使った3次元コンピュータ利用設計システム(CAD) コンピューターを用いた製図の設計支援システム製図データをコンピューターに取り込むことで立体的設計が可能。数値の差し替えにも迅速に対応でき、作業の効率化や品質向上につながり、ものづくり企業で設計などに利用されている。

うだ。

小原副センター

「Fusion 360」を使ったセミナーは、小中高生や専門学校、ものづくり産業などの企業や団体を対象に本年度24回開催。受講者数は207人に上り、今後も受講者数は増加し続けていく。

努力実り、国内で初

【北上】北上市相去町のいわてデジタルエンジニア育成センターの小原照記副センター長(33)は、同市内町出身。オートデスク(米国)製の3次元CAD(コンピュータ利用設計)ソフト「Fusion360」の認定技術者資格に日本で初めて合格した。従来に比べ安価・平易に運用でき注目が高まっているソフト。小原さんは「お墨付き」の技能を生かした地方からのものづくり振興に意欲を見ている。

これまでにもほかの3次元CADソフトの最上位の資格を複数取得している小原さん。「最新のデジタル技術は地方でも全国から講師依頼が相次

習得できると思っただけで、都会に負けないことの証明になった」と充実感を漂わせる。合格後は彦市長は「どんどん名前を売り込みセンターを大きくしてほしい」と期待を寄せた。

同ソフトは機械のほか建築、インテリアなどにも使われる。企業の使用料は年間4万円弱と格段に安く、初心者にも操作しやすい。2015年秋に日本語版が発売され、徐々に浸透している。同センターでも今年度に技術講座を20回以上開講。200人以上が受講し定員を超える申し込みもある。

小原さんは一般企業を経て11年に同センターに就職。15年に現職となり、主任講師も兼ねる。同ソフトの講習を受け持つことから、専門的に学ぼうと昨年11月に実技試験を受けた。

米国製最新3次元CAD

小原照記さん、認定技術者に



国内で初めて「Fusion360」の認定技術者となった小原さん

2017年(平成29年)3月9日(木曜日)

3次元CADソフト資格合格

米国製「Fusion 360」北上・小原さん

北上市の職業訓練施設

「いわてデジタルエンジニア育成センター」の小原照記副センター長が、日本人では初めてとなる3次元コンピュータ利用設計(CAD)

日本人初



AD)のソフト「Fusion 360」の認定技術者資格を取得した。

「Fusion 360」は、機械のほか、建築やインテリアの設計などでも使われる米国製のソフト。企業などが業務や実習で使う際の年間使用料は3万円台と手ごろで、初心者でも操作しやすいのが特長という。これまでの3次元CADソフトに比べて大幅

に安いうえ性能的にも遜色がなく、需要が高まっている。

小原さんは他の3次元CADソフトの資格を複数持ち、「Fusion 360」の講義を担当したのを機に昨年11月、盛岡市内で実技試験を受けた。1月に合格通知が届いた際、「日本人初」と知らされた。

小原さんは先月、北上市役所を訪れ、高橋敏彦市長に資格取得を報告。「最新技術は都会じゃないと習得できないものが多いが、デジタル技術に関しては地方にいても習得でき、生かすことができる。今回の合格が一つの証明になれば」と述べた。

▲ 3次元CADソフトの認定証を手にする小原さん(2月、北上市役所で)